

同時発表：農林水産省  
経済産業省

令和8年10月20日  
航空局航空戦略室

## ブルーインパルスによる展示飛行に国産SAFを使用し、 原料となる廃食用油を回収するキャンペーンを実施します

国土交通省は、農林水産省、経済産業省、防衛省及びFry to Fly Projectと連携し、GREEN×EXPO 2027開幕日に予定されているブルーインパルス展示飛行に国産のSAF(持続可能な航空燃料)を使用するとともに、その原料となる家庭系廃食用油を回収するキャンペーンを実施します。

### 1. ブルーインパルス展示飛行での国産SAF使用の概要

国土交通省では、令和9年3月19日のGREEN×EXPO 2027の開幕日に予定されている航空自衛隊ブルーインパルスによる展示飛行において、国産SAF(持続可能な航空燃料)を使用するべく、関係省庁等と連携して取り組んでいます。

### 2. 廃食用油回収キャンペーンの概要

ブルーインパルス展示飛行で使用する国産SAFの原料として活用するため、家庭から排出される廃食用油(使用済みの食用油)を回収するキャンペーンを実施する予定です。

回収した廃食用油を国内のSAF製造工場において国産SAFの原料とし、展示飛行での活用につなげることで、航空分野の脱炭素化と国内における資源循環の促進を図ります。

廃食用油回収キャンペーンの回収場所等の詳細については、回収開始までに、改めてお知らせします。

○回収期間：令和8年12月9日から令和9年2月28日まで

### 3. その他

#### ＜Fry to Fly Project について＞

Fry to Fly Project は、国内資源循環による脱炭素社会実現に向けて、SAFの原料である廃食用油の回収活動などを通じた機運醸成を図ることを目的としたプロジェクトで、333の企業・自治体・団体などが参加し、日揮ホールディングス株式会社が事務局を務めています。

Fry to Flyホームページ <https://www.fry-to-fly.com/>

#### <GREEN×EXPO 2027 について>

GREEN×EXPO 2027 は、気候変動等の世界的な環境変化を踏まえ、我が国が培ってきた自然との関係性の中で、自然環境が持つ多様な機能を暮らしにいかす知恵や文化について、その価値を再評価し、持続可能な社会の形成に活用するとともに、国際的な園芸文化の普及、花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会を創造することを目的としています。

公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会ホームページ <https://expo2027yokohama.or.jp/>

#### <SAF について>

SAF は「Sustainable Aviation Fuel」の略称で、持続可能な航空燃料のことです。廃食用油など、化石燃料以外の原料から製造され、航空分野における二酸化炭素排出削減に貢献する燃料として、その導入拡大が期待されています。

#### 【連絡先・お問い合わせ先】

航空局 航空戦略室 綿引、永瀬

代表：03-5253-8111（内線：49419、49259）、03-5253-8722（直通）

MAIL：[hqt-aviation-strategies.cn@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-aviation-strategies.cn@gxb.mlit.go.jp)